

平成 28 年 度

幼稚園教員資格認定試験

教職に関する科目(Ⅰ)

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 28 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、幼稚園の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 60 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊕ ⊗ ⊖ ⊙

問 1 次の文は、ある人物によって書かれた著作の一文とその書名である。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

玉座の上にあっても木の葉の屋根の^{かげ}蔭に住まっても同じ人間、その本質からみた人間、一体彼は何であるか。(書名『隠者の夕暮』)

- ア コメニウス (Comenius, J. A.)
- イ ロック (Locke, J.)
- ウ ペスタロッチ (Pestalozzi, J. H.)
- エ ルソー (Rousseau, J. J.)

問 2 次の文は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

子供には子供の世界があり、子供同士の関係の中で育つことが大切で、自然の中で思い切り遊ばせなければならないという考えから、現在の大阪府池田市に「家なき幼稚園」を設立した。この「家なき幼稚園」は、その名のとおり園舎のない幼稚園であり、野外の自然環境を生かして「育空保育」「露天保育」が行われた。

- ア 赤沢鐘美
- イ 野口幽香
- ウ 倉橋惣三
- エ 橋詰良一

問 3 次の文は、「教育基本法」(平成 18 年 12 月 22 日法律第 120 号)第 11 条の条文である。文中の ~ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

幼児期の教育は、生涯にわたる の基礎を培う重要なものであることにかんがみ、国及び地方公共団体は、幼児の に資する良好な その他適当な方法によって、その振興に努めなければならない。

	①	②	③
ア	健全な心と身体	健やかな成長	指導体制の構築
イ	人格形成	健やかな成長	環境の整備
ウ	健全な心と身体	遊びの充実	環境の整備
エ	人格形成	遊びの充実	指導体制の構築

問 4 「幼稚園設置基準」(昭和 31 年 12 月 13 日文部省令第 32 号)に示された記述として正しいものを、次のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 一学級の幼児数は、三十人以下を原則とする。
- イ 園舎は、平屋建を原則とする。
- ウ 学級は、学年の初めの日の前日において同じ年齢にある幼児で編制することを原則とする。
- エ 幼稚園に置く教員等は、他の学校の教員等と兼ねることができない。

問 5 「幼稚園における学校評価ガイドライン」(平成 23 年改訂)において、「学校評価に関する規定」について示された記述として最も適切なものを、次のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 教職員による自己評価は必要な者のみが行い、その結果を公表しないこと。
- イ 保護者などの学校の関係者による評価(「学校関係者評価」)を行うとともに、その結果を公表するよう努めること。
- ウ 教職員による自己評価及び保護者などの学校の関係者による評価(「学校関係者評価」)の結果を各都道府県に報告すること。
- エ 学校運営に関する外部の専門家を中心とした評価者による評価(「第三者評価」)については、法令上、実施義務が課されていること。

問 6 次の文は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

条件反射学を創始した生理学者である。彼の反射学はアメリカの心理学での学習理論、ロシアの生理学や心理学に多大な影響を与えた。主著に『条件反射学』がある。

- ア スキナー (Skinner, B. F.)
- イ オーエン (Owen, R.)
- ウ ブルーナー (Bruner, J. S.)
- エ パブロフ (Pavlov, I. P.)

問 7 文部科学省『幼稚園教育指導資料第 5 集 指導と評価に生かす記録』(平成 25 年 7 月)「第 1 章 専門性を高めるための記録の在り方」に示された記述として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 幼児の心の動きや発達はある特定の場面や行動に現れるので、持続的に記録をまとめても捉えることはできない。
- イ 幼稚園において教師は複数の幼児の成長や発達に責任をもちながら保育に当たらなければならない。
- ウ 教師は全体を把握した上で、最も援助を必要としている幼児や活動を的確に把握し、対応する必要がある。
- エ 教師は保育の空間全体をしっかりと捉えながら、幼児一人一人の姿や個々の遊びに注意を向けるといった多面的な状況判断が求められている。

問 8 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」(平成 26 年内閣府・文部科学省・厚生労働省告示第 1 号)「第 1 章 総則 第 1 幼保連携型認定こども園における教育及び保育の基本及び目標」に示された記述として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 乳幼児期は周囲への依存を基盤にしつつ自立に向かうものであることを考慮して、周囲との信頼関係に支えられた生活の中で、園児一人一人が安心感と信頼感を持っていろいろな活動に取り組む体験を十分に積み重ねられるようにすること。

イ 乳幼児期においては生命の保持が図られ安定した情緒の下で自己を十分に発揮することにより発達に必要な体験を得ていくものであることを考慮して、園児の主体的な活動を促し、乳幼児期にふさわしい生活が展開されるようにすること。

ウ 乳幼児期における発達は、心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また、園児の生活経験がそれぞれ異なることなどを考慮して、園児一人一人の特性や発達の過程に応じ、発達の課題に即した指導を行うようにすること。

エ 乳幼児期における自発的な活動としての遊びは、発達の基礎を培う重要な学習であることを考慮して領域別に指導し、教師主体の指導を中心として第 2 章の第 1 に示すねらいが総合的に達成されるようにすること。

問 9 文部科学省『幼稚園教育指導資料第 3 集 幼児理解と評価』(平成 22 年改訂版)「第 2 章 適切な幼児理解と評価のために 1. 教師の姿勢」に示された記述として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 様々な思いがあっても、それを伝える言葉がまだ十分でない幼児については、その思いや気持ちを丁寧に感じ取る前に言葉を習得させる指導をしなければならない。

イ 様々な状況を考え合わせて、幼児の立場からものを見てみようとする姿勢、言動を幼児の立場で受け止めてみようとする姿勢が教師には求められている。

ウ 幼児の持ち味や生活の変化は、教師が幼児と様々な場面で触れ合いを重ねる中で、徐々に理解されてくるものである。

エ 教師が一人の幼児と温かい関係を結ぶことは、それを見ている他の幼児にとっても教師への信頼感を寄せることにつながる。

問10 学習に関する説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ある状況で不安を感じると、同じ状況だけでなく、類似の状況に対しても不安が生じる現象を、刷り込み(刻印付け)と呼ぶ。
- イ ある行動に対してほめ言葉や罰を与えても、その行動を増減させる効果はない。
- ウ 学習者の心身のレディネスが整っていると、学習を効果的に進めることができる。
- エ たとえ他者の行動を観察していても、実際に自分が経験しなければ学習は起こらない。

問11 乳幼児期の親子関係に関する説明として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ボウルピア(Bowlby, J.)は、生後6,7か月を過ぎた乳児が、母親などと分離される際、抵抗を示す場合について、特定の対象との間に「愛着」(アタッチメント)が形成されたためとした。
- イ ワロン(Wallon, H.)は、発達初期に、養育者からの愛情のこもった働き掛けや世話が十分に与えられない状態を、「離巢性の状態」と呼んだ。
- ウ ウィニコット(Winnicott, D. W.)は、幼児が肌身離さず持っているぬいぐるみなどを「移行対象」と呼び、「移行対象」には気持ちを落ち着かせる機能とともに、主観的世界と現実との中間領域での経験となっているという意味があるとした。
- エ マーラー(Mahler, M. S.)は、乳幼児の母子関係を観察し、四つの段階を経て変化していくと考える「分離—個体化理論」を提唱した。

問12 次の文中の に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ピアジェ(Piaget, J.)の認知発達論によれば、ものに対して、何かを加えたり減らしたりすることがなければ、どんなに見かけが変わっても質量は変わらない、ということを と言う。

- ア 保存概念
- イ 脱中心化
- ウ アニミズム
- エ 同一視

問13 次の文中の に当てはまる人物として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

かつて は、家族の機能について、成人のパーソナリティの安定化と子供の社会化にあるとして、子供の社会化に関する父親の役割は家庭と外の世界とをつなぐ経済的・手段的なリーダーとしての役割(道具的役割)、母親の役割は家庭内のメンバーの情緒的關係を調整、統合する役割(表出的役割)にあるとした。ここでは、性別役割分業が前提とされている。

- ア パーソンズ(Parsons, T.)
- イ ミード(Mead, G. H.)
- ウ デュルケム(Durkheim, É.)
- エ マードック(Murdock, G. P.)

問14 平成12(2000)年以降の我が国の人口構造の変化に関する記述として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 年少人口(0～14歳)の総人口に占める割合は上昇傾向にある。
- イ 生産年齢人口(15～64歳)は減少しており、総人口に占める割合は約50%となっている。
- ウ 高齢者人口(65歳以上)の総人口に占める割合は20%を下回っている。
- エ 合計特殊出生率は微増傾向にあるが、アメリカ合衆国よりも低い水準にある。

(出典：内閣府「少子化社会対策白書」、厚生労働省「人口動態統計」、総務省「国勢調査」)

問15 平成26年度の我が国における児童福祉に関する状況について述べたものとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 児童相談所が対応した養護相談のうち児童虐待相談の対応件数は、前年度に比べ増加している。

イ 児童相談所が対応した児童虐待相談について被虐待者の年齢別にみると、「小学生」が最も多く、次いで「3歳～学齢前」、「0～3歳未満」となっている。

ウ 児童相談所が対応した児童虐待相談について主な虐待者別に構成割合をみると、「実父」が最も多く、次いで「実母」となっている。

エ 児童相談所が対応した児童虐待相談について種別にみると、心理的虐待、身体的虐待、保護の怠慢・拒否(ネグレクト)の順に多い。

(出典：厚生労働省「平成26年度 福祉行政報告例」)